



上・登立港の波止場は、朝夕の花の出荷で活気づく。



左・酪農の島に花の栽培が加って、何となくフレッシュな昨今だ。



上・大型鉄骨ビニールハウスであちこちに……



下・島では二つのグループが共同経営にハッスル



花咲く港（天草郡大矢野町）
の花卉栽培

天草郡の大矢野島は、いま花々に色どられ、青い海とのコントラストが一足早い春の足おをつたえている。島のところどころに、露地植えの花苗と対象的にビニールハウスが白く光つて点在しているのが印象的。これは四十八年度協業化資金によって建てられたもので、全部で十八棟。東海、経江地区ではグループによる共同作業、出荷、それにハウス栽培を中心とした花つくりの研究等に資金がない。ハウスでは電照室、カーネーションなど高価な花が栽培されているが、露地のものでとくべて商品価値は二倍といわれる。主に熊本市や北九州方面へ出荷されており、十二月から五月頃までに三千万円の収入をあげているという。

ルポ 村の記録

すし米と特用作

＜菊池郡七城村＞

米といえば、まず「菊池米」の名がでてくる。なかでも七城村は、米どころ菊池にあって、すし米あるいは酒用米として、その米質のよさ、味のよさで、古くから定評のある米つくり村である。そして、こうした条件の良い米作農業でありながら、換地による基盤整備という、最も先進的な農業改革を断行させた点で非常な意味を持っているといわねばならない。

つまり、反当収益も決して悪くない、米の質は県下でも随一だ、あえて父祖伝来の土地をいじくことはあるまいに。という古老たちの反対を押し切って、部落の人たちが立ち上がったのも、それは明日の農業、10年後の農家経営を考えると、根本的な体質改善の必要をじかに感じとった、農業経営者の今日の姿であったにほかならない。

まず、加恵、本村の両部落が、構造改善の基盤整備事業として計画にはいったのが、昭和36年であった。こども、ご多分にもれず、実施に入るまでには、かなりの曲折があったのである。第1に、両部落の分水の問題がひっかかった。また、反当2万円という経済負担の問題、それに現状維持派の老人組の尻ごみ。役員、世話人あるいは農事研究会といったリーダー達の懸念も奔走がきいて、昭和38年11月起工式にまでこぎつけた。それでも、事業実施の最終決定を、投票によった部落もあった。北部地区の荒牧部落では、集会は必ず夫婦同伴ということにしたため、いわゆる家庭内の意志統一に非常に効果的であったという。

さて、問題は、工事終了後の配分であった。それぞれの部落で、方法こそ異なれ、村民の納得いく、そしてできるだけ、旧所有地との土地等級を維持させた配分計画作成のための、土地評価の委員、配分担当委員の苦心は、並たいていではなかったであろう。幸い、根気のよい話し合い、調整で解決し、また、旧所有面積はぜひ確保したいという希望は、従前の、むやみと大きい用水路、農道を合理的に整備したことによって、1%程度の耕地増をみたことで解決。30万ごとに見事に整理された63畝の水田では、39年産米をめざして一斉に田植えが行なわれたのである。

苗代は、5畝50筆が、一カ所に集められた大団地である。最初の年ではあり、減収を心配して、信量の施肥が行なわれ、そのためか減収はいさかもみられなかった。

今まで、とことん悩まされた水管理が、全く手がかからぬようになったことは、まず真っ先に現われた整備事業の効用であった。むしろ、余剰の労働力は、はやくも、そ菜、煙草、酪農、養加工へと生かされはじめている。今後の課題が、裏作の活用にあることはいうまでもない。若い層を集めた農事研究会は、当面、経営規模拡大は望めないが、逆に米が裏作となるぐらいにして、7ヶタ農業を達成してみせると意気こんでいる。またこの大事業を成功させた部落の人たちの自信は、次に、畑地開田へとかり立っている。

水稲作における一般体系と機械化体系とのヘクター当たり所要労働量比較

A. 現行一般体系		B. 小型機械体系		C. 大型機械体系	
作業名	労働時間 ha	作業名	労働時間 ha	作業名	労働時間 ha
種まき	6.9	種まき	2.4	種まき	0.6
撒種	90.6	撒種	16.0	撒種	5.0
肥料散布	109.5	肥料散布	14.1	肥料散布	3.2
除草	67.9	除草	32.0	除草	2.0
水管理	58.9	水管理	12.0	水管理	3.5
収穫	265.5	収穫	13.0	収穫	—
脱穀	221.8	脱穀	50.0	脱穀	2.6
乾燥	17.5	乾燥	90.5	乾燥	3.2
選別	265.5	選別	70.0	選別	45.0
運搬	188.4	運搬	118.0	運搬	32.0
計	57.6	計	59.0	計	59.0
1,729.9畝		455.0畝		178.9畝	
R5921.6%		R5.8%		R2.2%	